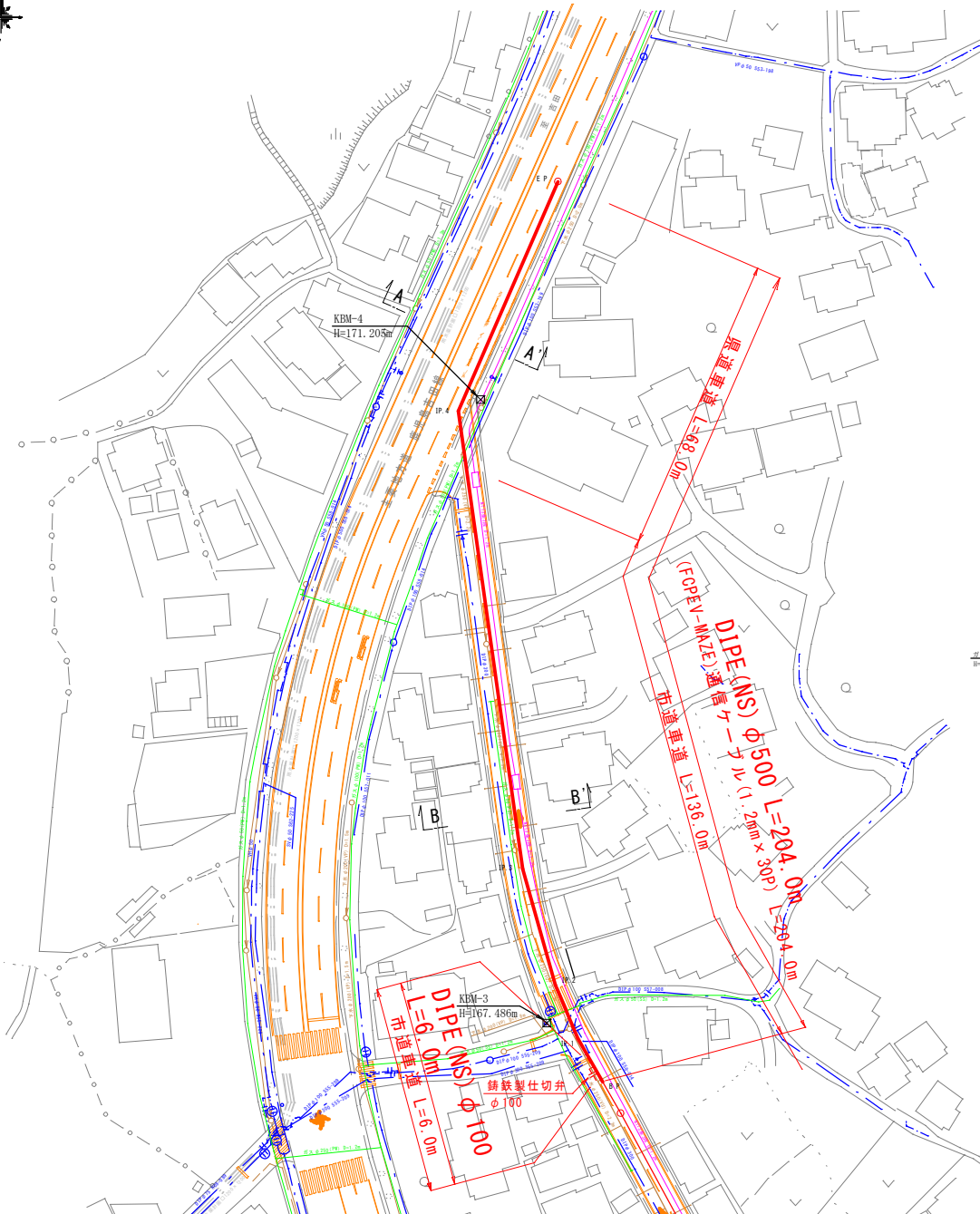


位置図 S=1:4,000

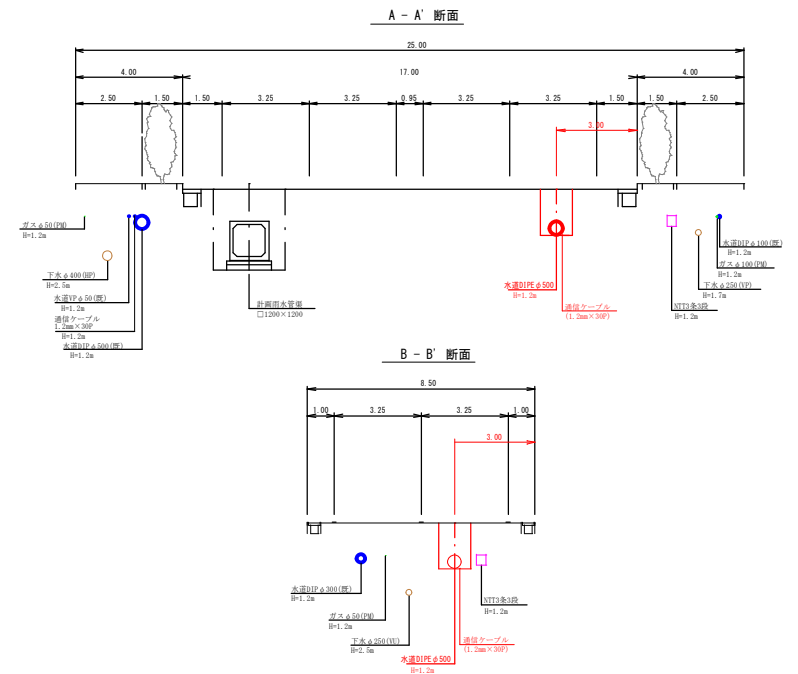
配管台帳	83
No.	

事業費目		水道整備事業費	
施工町名		大野町	
工 事 名 大明ヶ丘送水管布設工事（その3）			
図 名	位 置 図	図面 番号	No. 1 計 5
縮 尺	図 示	設計年月日	令和 7年 5月
鹿 児 島 市 水 道 局			

平面図 S=1:500



断面図 S=1:100

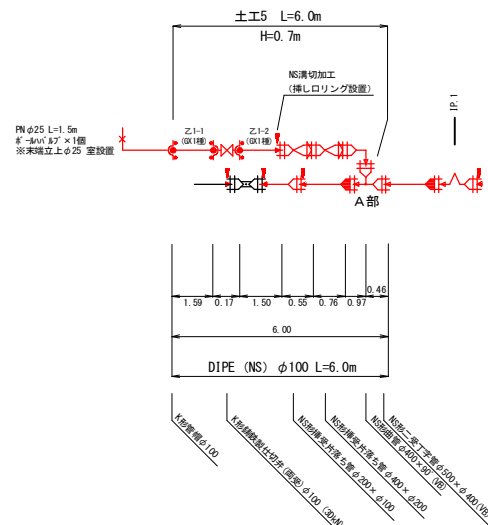
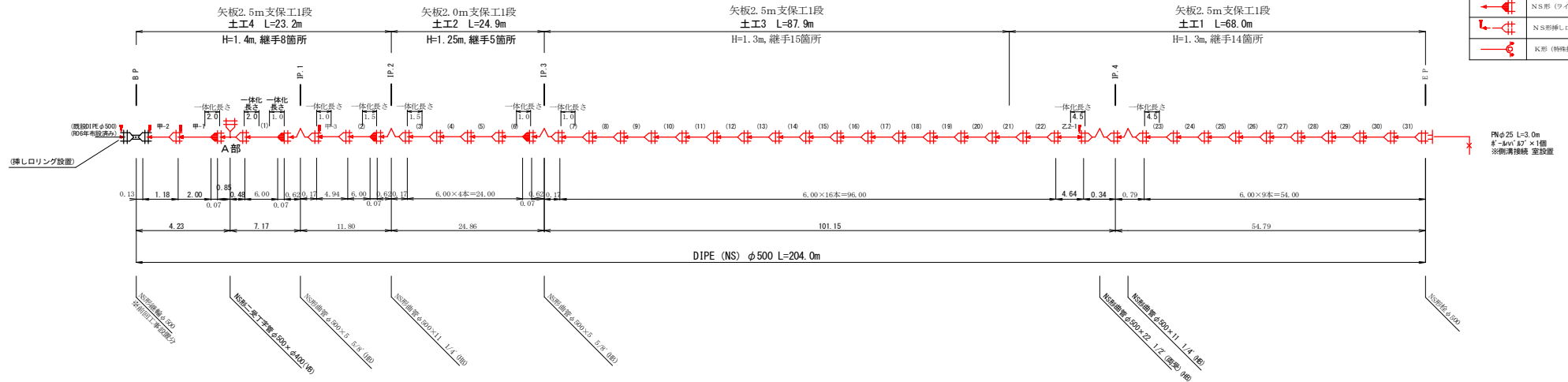


事業費目 水道整備事業費				
施工町名 吉野町				
工事名	大明ヶ丘送水管布設工事 (その3)			
図名	平面図	断面図	図面番号	No. 2
縮尺	S=1:500	設計年月日	令和 7年 5月	計 5
鹿 児 島 市 水 道 局				

管割図 S=Free

配管台帳 No.	83	

凡	例
	NS形 (ライナ熊)
	NS形 (ライナ有)
	N S形挿し口加工
	K形 (特殊押輪)



- 【注意事項】
 - ① D1 直交基底 $\{e_1, e_2\}$ を用いて \mathbf{A} の固有ベクトルを求めよう。
 - ② D1 は、固有ベクトル \mathbf{v} が $\mathbf{A}\mathbf{v} = \lambda\mathbf{v}$ となる \mathbf{v} である。その \mathbf{v} を $\mathbf{v} = v_1\mathbf{e}_1 + v_2\mathbf{e}_2$ とおくと、 $\mathbf{A}\mathbf{v} = \lambda\mathbf{v}$ は、 \mathbf{A} の成分が $\mathbf{A} = \begin{pmatrix} a & b \\ c & d \end{pmatrix}$ であるとき、 $\begin{pmatrix} a & b \\ c & d \end{pmatrix} \begin{pmatrix} v_1 \\ v_2 \end{pmatrix} = \lambda \begin{pmatrix} v_1 \\ v_2 \end{pmatrix}$ となる (v_1, v_2) を求めよう。
 - ③ D1 の固有ベクトル \mathbf{v} が $\mathbf{A}\mathbf{v} = \lambda\mathbf{v}$ となる \mathbf{v} である。固有ベクトル \mathbf{v} を用いて \mathbf{A} の固有値 λ を求めよう。
 - ④ D1 の固有ベクトル \mathbf{v} は、 $\mathbf{A}\mathbf{v} = \lambda\mathbf{v}$ となる \mathbf{v} である。固有値 λ の固有ベクトル \mathbf{v} は、 $\mathbf{A}\mathbf{v} = \lambda\mathbf{v}$ となる \mathbf{v} である。
 - ⑤ 固有値 λ の固有ベクトル \mathbf{v} を求めよう。
 - ⑥ 固有値 λ の固有ベクトル \mathbf{v} を求めよう。
 - ⑦ 固有値 λ の固有ベクトル \mathbf{v} を求めよう。
 - ⑧ 固有値 λ の固有ベクトル \mathbf{v} を求めよう。
 - ⑨ 固有値 λ の固有ベクトル \mathbf{v} を求めよう。
 - ⑩ 固有値 λ の固有ベクトル \mathbf{v} を求めよう。
 - ⑪ 固有値 λ の固有ベクトル \mathbf{v} を求めよう。
 - ⑫ 固有値 λ の固有ベクトル \mathbf{v} を求めよう。
 - ⑬ 固有値 λ の固有ベクトル \mathbf{v} を求めよう。
 - ⑭ 固有値 λ の固有ベクトル \mathbf{v} を求めよう。
 - ⑮ 固有値 λ の固有ベクトル \mathbf{v} を求めよう。
 - ⑯ 固有値 λ の固有ベクトル \mathbf{v} を求めよう。
 - ⑰ 固有値 λ の固有ベクトル \mathbf{v} を求めよう。
 - ⑱ 固有値 λ の固有ベクトル \mathbf{v} を求めよう。
 - ⑲ 固有値 λ の固有ベクトル \mathbf{v} を求めよう。
 - ⑳ 固有値 λ の固有ベクトル \mathbf{v} を求めよう。
 - ㉑ 固有値 λ の固有ベクトル \mathbf{v} を求めよう。
 - ㉒ 固有値 λ の固有ベクトル \mathbf{v} を求めよう。
 - ㉓ 固有値 λ の固有ベクトル \mathbf{v} を求めよう。
 - ㉔ 固有値 λ の固有ベクトル \mathbf{v} を求めよう。
 - ㉕ 固有値 λ の固有ベクトル \mathbf{v} を求めよう。
 - ㉖ 固有値 λ の固有ベクトル \mathbf{v} を求めよう。
 - ㉗ 固有値 λ の固有ベクトル \mathbf{v} を求めよう。
 - ㉘ 固有値 λ の固有ベクトル \mathbf{v} を求めよう。
 - ㉙ 固有値 λ の固有ベクトル \mathbf{v} を求めよう。
 - ㉚ 固有値 λ の固有ベクトル \mathbf{v} を求めよう。
 - ㉛ 固有値 λ の固有ベクトル \mathbf{v} を求めよう。
 - ㉜ 固有値 λ の固有ベクトル \mathbf{v} を求めよう。
 - ㉝ 固有値 λ の固有ベクトル \mathbf{v} を求めよう。
 - ㉞ 固有値 λ の固有ベクトル \mathbf{v} を求めよう。
 - ㉟ 固有値 λ の固有ベクトル \mathbf{v} を求めよう。
 - ㊱ 固有値 λ の固有ベクトル \mathbf{v} を求めよう。
 - ㊲ 固有値 λ の固有ベクトル \mathbf{v} を求めよう。
 - ㊳ 固有値 λ の固有ベクトル \mathbf{v} を求めよう。
 - ㊴ 固有値 λ の固有ベクトル \mathbf{v} を求めよう。
 - ㊵ 固有値 λ の固有ベクトル \mathbf{v} を求めよう。
 - ㊶ 固有値 λ の固有ベクトル \mathbf{v} を求めよう。
 - ㊷ 固有値 λ の固有ベクトル \mathbf{v} を求めよう。
 - ㊸ 固有値 λ の固有ベクトル \mathbf{v} を求めよう。
 - ㊹ 固有値 λ の固有ベクトル \mathbf{v} を求めよう。
 - ㊺ 固有値 λ の固有ベクトル \mathbf{v} を求めよう。
 - ㊻ 固有値 λ の固有ベクトル \mathbf{v} を求めよう。
 - ㊼ 固有値 λ の固有ベクトル \mathbf{v} を求めよう。
 - ㊽ 固有値 λ の固有ベクトル \mathbf{v} を求めよう。
 - ㊾ 固有値 λ の固有ベクトル \mathbf{v} を求めよう。
 - ㊿ 固有値 λ の固有ベクトル \mathbf{v} を求めよう。

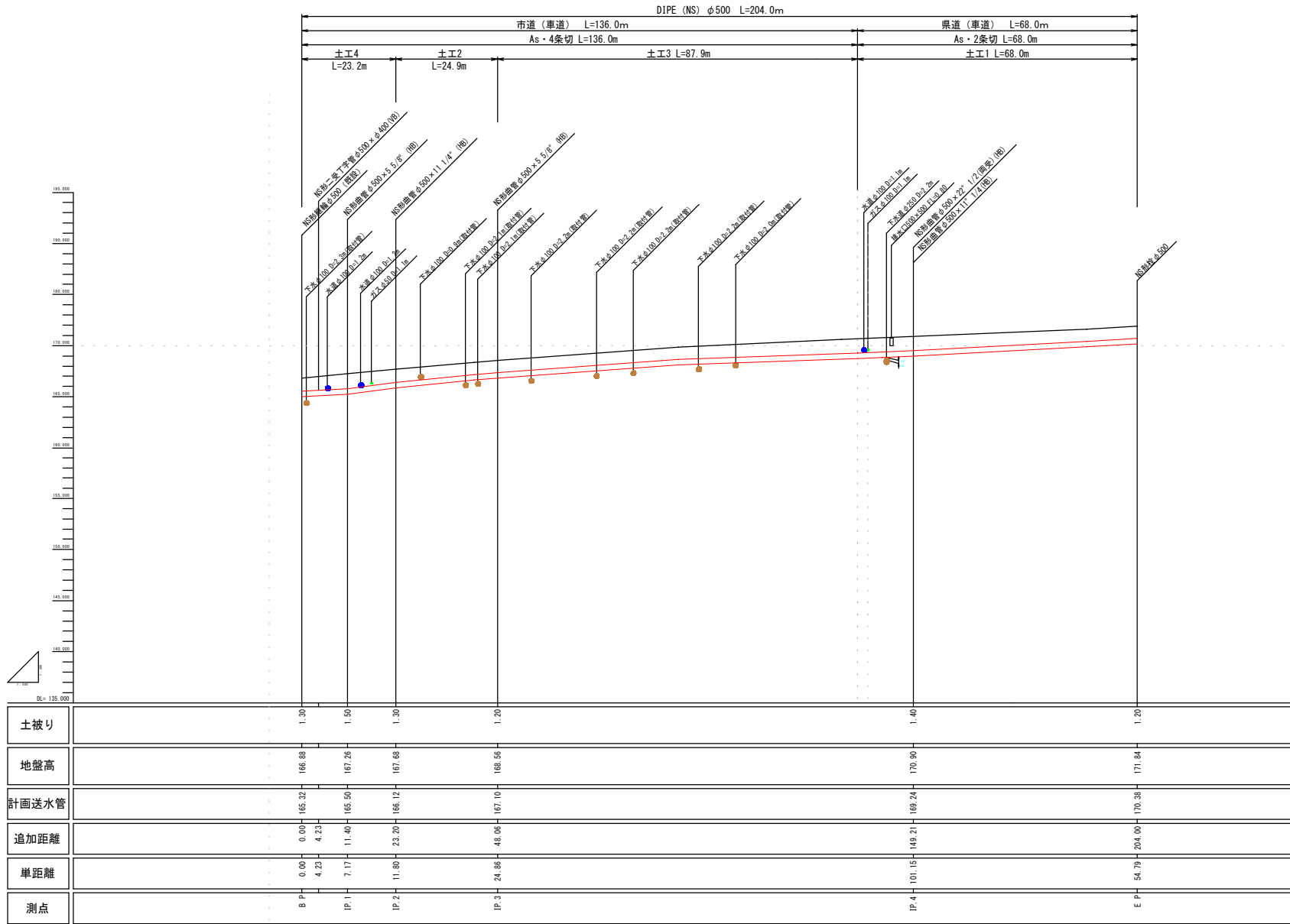
事業費目 水道整備事業費
施行町名 吉野町

工 事 名					大明ヶ丘送水管布設工事（その3）				
図 面 名 称		管割図			図面 番号		No.	3	
					計			5	
縮 尺		S=Free		設計年月日		令和 7年 5月			
鹿 児 島 市 水 道 局									

鹿 児 島 市 水 道 局

縦断図 V=1:200, H=1:500

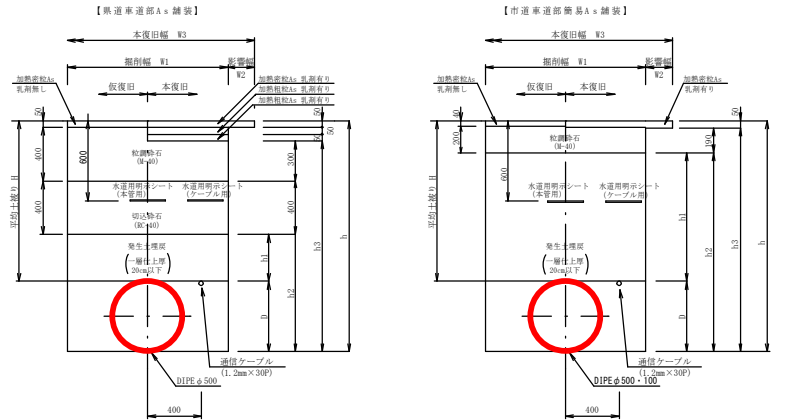
配管台帳	83
No.	



事業費目 水道整備事業費					
施工町名 吉野町					
工 事 名		大明ヶ丘送水管布設工事（その3）			
図 面 名		縦断図		図面 番号	No. 4 計 5
縮 尺		図 示	設計年月日 令和7年5月		
鹿 児 島 市 水 道 局					

土工標準図

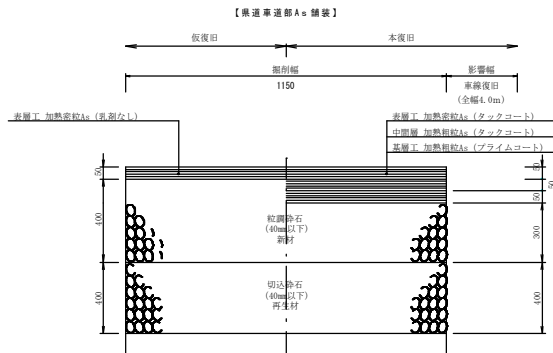
掘削断面図 S=1/20



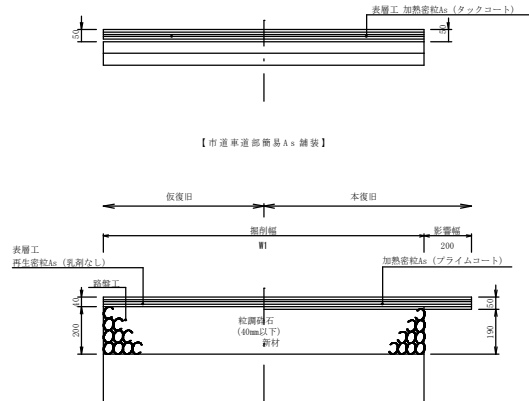
【県道車道部As舗装】										（管路部）			（会所場）		切断工 数
種別	平均土盛り H	呼び径 d	外径 D	掘削幅 W1	影響幅 W2	本復旧幅 W3	掘削深 h	h1	h2	h3	アルミ矢板 矢板長 支保工段数		アルミ矢板 矢板長 支保工段数		
	土工I	1300	500	530	1150	—	4000	1830	450	980	1680	2500	1	3000	

【市道車道部簡易As舗装】										（管路部）				（会所場）				切替工 数						
種別	平均土盛りh 呼び径		外径 d	掘削幅		影響幅		本復旧幅		掘削深 h	h1		h2		h3		矢板長 L		矢板工段数		矢板長 L	矢板工段数		
	W1	W2		W1	W2	W3	h1	h2	h3		矢板長 L	矢板工段数	矢板長 L	矢板工段数	矢板長 L	矢板工段数								
土E2	1250	500	530	1150	200	1550	1780	1010	1540	1730	2500	1	3000	2	4	—	—	—	—	—	—	—	—	
土E3	1300	500	530	1150	200	1550	1830	1060	1590	1780	2500	1	3000	2	4	—	—	—	—	—	—	—	—	
土E4	1400	500	530	1150	200	1550	1930	1160	1690	1880	2500	1	3000	2	4	—	—	—	—	—	—	—	—	
土E5	700	100	120	600	200	1000	820	460	580	770	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	

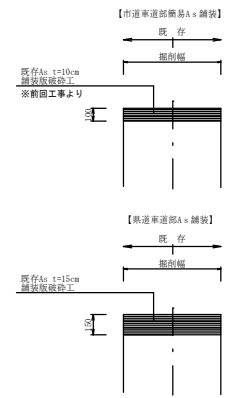
舗装復旧標準断面図 S=1/10



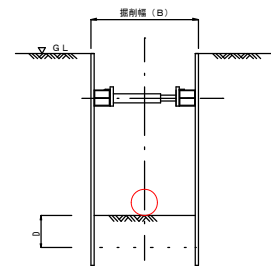
【県道車道部As舗装】
（一車線切削t-n'-t-i工）
車線復旧 全幅4.0m



既存舗装版取壊図

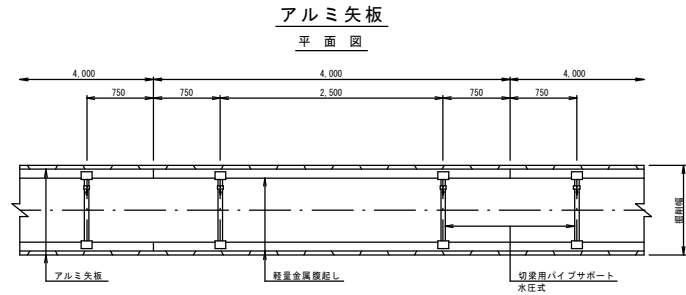


会所掘部 参考断面図



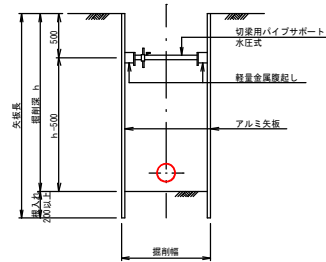
管径 (mm)	掘削幅 B (mm)	掘削深度 D (m)	掘削延長 L (m)
500	1150	0.6	0.8

土留工標準図（参考図） S=1/30



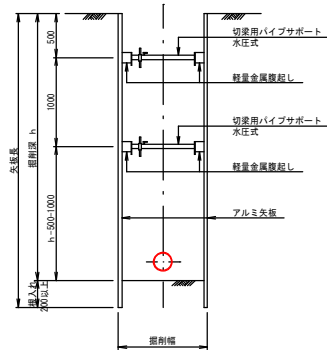
断面図

掘削深 1.50<h≤2.00
（支保工1段）



断面図

掘削深 2.00<h≤3.50
（支保工2段）



アルミ矢板

土被り (DIP 500)	掘削深	矢板長	支保材 段数	掘入れ
0.97<h≤1.27m	1.50<h≤1.80m	2.00m	1段	20cm以上
1.27<h≤1.47m	1.80<h≤2.00m	2.50m		
1.47<h≤1.77m	2.00<h≤2.30m	2.50m		
1.77<h≤2.27m	2.30<h≤2.80m	3.00m	2段	
2.27<h≤2.77m	2.80<h≤3.30m	3.50m		
2.77<h≤2.97m	3.30<h≤3.50m	4.00m		
2.97<h≤3.27m	3.50<h≤3.80m	4.00m	3段	

事業費目 水道整備事業費

施工町名 吉野町

工事名	大明ヶ丘送水管布設工事（その3）		
図面 番号	土工標準図	図面 No.	5
縮尺	図示	設計年月日	令和7年5月
鹿児島市水道局			